



学校応援隊はえぼる

できる人が・できることを・できるときに

南風原町地域学校協働本部事業

平成29年8月1日

第 46 号

南中1年 沖縄戦体験者講話 小学校

平和であり続けるために 私達に出来る事を考える

翔南小5・6年、南風原小5年、北丘小5年、南風原中1年で、沖縄戦体験者の方を招き、当時の様子を話して頂きました。「戦争が始まると爆弾で、畑もやられ食べ物もなくなった。昼は隠れて、夜食べる物を探しました。」皆さんは、平和な時代に生まれてきました。何の心配もなく学校に通えるのは幸せです。昔は靴もなかった。何でもある時代で幸せだと思います。私は今はとても幸せです。子供もいます。「皆さん何でもチャレンジして下さい。」と体験者の皆さんがメッセージを送りました。

【生徒の感想】
・私達はこれからも戦争の悲惨さを忘れることなく、二度と戦争を繰り返さない平和な世の中を創っていきたく思いました。

・これから私は、人権の大切さを考えながら平和に貢献出来るような事をしていきたいと思いました。

・当時ご飯を食べられなかった人達の方も、好き嫌いせずに食べ、常に親に感謝したいと思いました。二度と戦争をおこさせないためにも、みんなと仲良くしていじめやケンカのないようにしたいです。



南中1年・南小5年で講話をした大城スミ子さん(宮平)



末吉ツル子さん(宮平)



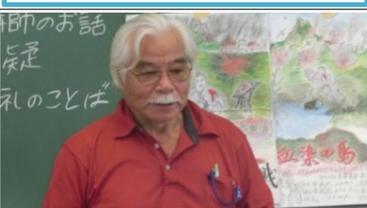
上原和彦さん(南城市)



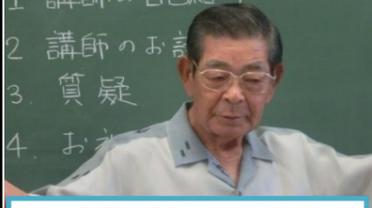
宮城信敏さん(北丘ハイツ)



新垣善清さん(与那覇)



知念勝盛さん(第二団地)



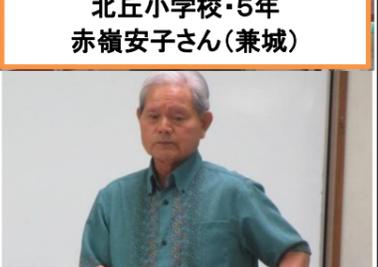
仲里利雄さん(兼城)



池田幸栄さん(宮平)



北丘小学校・5年 赤嶺安子さん(兼城)



翔南小学校5年 大城敏雄さん(照屋)



翔南小学校6年 野原廣平さん(喜屋武)

学芸員の平良次子さんが、体験者の皆さんからインタビュー形式でお話を伺いました。児童から「さびしかったですか?」の質問に「さびしかった。食べる物もなくて毎日ひどいおもいをした。」と答えてくれ、「自分の子や孫たちが、戦争にあわない世界にしてほしい。平和が一番、戦争がはじまらないように頑張ってもらいたい」と話していました。

南風原の学童疎開



北丘小学校4年・大城和子さん(兼城)

学童疎開の目的
■ 足手まとい。戦場では子どもやお年寄りはいじめられる。
■ 人的資源の確保。児童は、近い将来の軍事力・経済力の担い手。
■ 口減らし。約10万人の日本軍の食糧を確保するためには生産力のない者は不用。



津嘉山小5・6年、南風原小4年で講話した金城シズ子さん(津嘉山)



翔南小4年・赤嶺善助さん(神里)

沖縄陸軍病院南風原壕群20号ガイド

小学校低学年では、南風原平和ガイドの会の皆さんが絵本「仏桑華のさくころ」戦争紙芝居「二度目の約束」「聞けなかったおかえり」を読み聞かせをしました。「どうやって戦争がおきたの?」とむずかしい質問もありましたが、丁寧に答えてくれました。「親も一緒に学んで、家庭でも平和の尊さ、戦争の愚かさを伝えてほしい」と話していました。

コメント
児童「戦争の時、苦しかったと思う。」と泣きながら話す。(1年女子) 教諭「今日聞いた事をお父さん、お母さんに話して下さい。」



比嘉繁雄さん(南城市)



大城勝美さん(照屋)



大城逸子さん(照屋)



新垣幸江さん(那覇市)



大城律子さん(照屋)



宮川光世さん(那覇市)



金城美根子さん(山川)



斉藤光枝さん(八重瀬町)



平良美智子さん(神里)

朗読「マブニのアンマー」 翔南小2年・北丘小3年・南小3年・津嘉山小4年

平和朗読首里の皆さんが、小学校で絵本「マブニのアンマー」の朗読をしました。終戦後11年間も息子の遺骨を捜し続けた母親の実話です。感情を込めた語りにひきこまれる児童の様子が見られました。児童からは「11年経っても、悲しい気持ちはずっと変わる事はないという事がわかりました。」と感想がありました。



平和朗読首里の皆さん



平和学習連絡会 開催

4月18日に南風原文化センターで、町内小中6校の平和学習担当教諭と町教育委員会学芸員が、平和学習授業について意見交換を行い、文化センター所蔵の資料見学と活用法について話し合いました。

「不発弾処理に何年かかると思う?」 津嘉山小3年・翔南小3年・北丘小6年

学芸員の保久盛さんは、写真やデータを見せながら当時の様子を話し、砲弾のかけらに実際に触れさせる授業を行いました。「不発弾処理に30年以上かかると言われています。戦後72年経っているのに」と問いかけました。児童からは「今日勉強した事をおじいちゃん・おばあちゃんからもっと学びたい。戦争の事をもっと知りたいと思いました。」と感想がありました。



保久盛 陽さん



あなたも学校の応援団になりませんか? ボランティア募集中! ★未来を担う南風原町の子供たちを地域で育てましょう★

南風原町教育委員会 生涯学習文化課 TEL889-0568

